

〔資料1〕「さいたま市民政治意識調査（2012.5）」結果

埼玉大学社会調査研究センターでは、昨年に引き続き2012年5月に、さいたま市の有権者1,000人を対象とする政治意識調査を実施した。調査方法は、自記式の郵送法を採用した。すなわち、調査票を対象者に郵送し、回答済みの調査票を返送してもらう方式である（締め切り日の直前に未回答者宛に督促葉書を送付。回答者への謝礼品はナシ）。

送付総数1,000票中、有効回数は642票で、他の方式、例えば他記式の面接法に比べ、高回収率を記録した。回答者の年齢構成比率をみると、30代が17%、20代も9%を占めており、人口全体だけでなく、若年層に関しても相応の代表性を確保している（Q25の回答結果を参照されたい）。

内閣支持率や政党支持率などで注目されるマス・メディアの世論調査は、電話方式（以下、RDD調査）を採用している。現行のRDD調査は、固定電話を対象としているため、携帯電話を使用する人たちにリーチできないという限界が付随し、社会的な議論が生じている。われわれの調査では、郵送法の利点を活用し、昨年度から、「使用する電話の種類」についての質問を試みている。その結果、「携帯電話だけを使う」携帯オンリー層が18%（13%＝2011年）を占め、「主に携帯電話」という携帯モストリー層の36%（36%＝2011年）を加えると、携帯派が5割を超えたことが明らかとなった（Q34の回答結果を参照されたい）。なお、昨年度の回収率は46%と今年度よりも低いことを考慮する必要があるものの、回答者の年齢構成比率は20代が9%、30代が16%と今回と同様である。携帯電話利用層と固定電話利用層との間の政治意識の位相が示唆されるところではあるが、早計な解釈はひとまず留保しておきたい。

最後に、今回の調査に回答を寄せてくれたさいたま市民のみなさまにあらためて謝意を申し述べたい。

〈調査の概略〉

調査対象：さいたま市中央区・桜区・南区の有権者1,000名（有権者名簿より無作為抽出）

実査方法：郵送法

調査期間：2012年5月

有効回収数(回収率)：642/1,000(64%)

調査票および調査結果：後掲

なお、当調査の結果については、『埼玉新聞』2012年7月2日および4日付け紙面でも報道された(<http://ssrc.saitama-u.ac.jp>)。

（文責：松本 正生）

「あなたの選択は…」(政治に関する意識調査)

突然の調査のお願い、恐縮に存じます。

埼玉大学社会調査研究センターでは、いまの政治への見方や選挙への対応などを有権者のみなさまにお聞きし、これからの日本のあり方を考える材料にしたいと考えております。

中央区・桜区・南区の選挙人名簿から、無作為に1000人の方を抽出したところ、今回はあなた様にご協力をいただきたく、お願い申し上げます。ぜひ、ご意見をお聞かせください。回答いただいた内容は、統計的に処理して「〇〇に賛成△△%」といった形で分析しますので、お名前や具体的な回答内容が外部に出ることはありません。

また、ご記入の調査票は裁断し、情報管理を徹底いたします。

この調査には、ご本人様にご回答ください。右上にある「整理番号」は、調査票が返送されたかどうかの確認や集計を匿名でおこなうためのものです。お名前を書きいただく必要はありません。

誠に恐縮ですが、6月8日(金)までに、同封の封筒にてご返送くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ> 埼玉大学・社会調査センター(担当・岸本) Tel: 048-858-3120 および 090-6563-5249 Fax: 048-858-3120

ご回答は、とくに指定がなければ、選択肢番号を1つだけ選んでマルをつけてください。

Q1. あなたは、今の日本の政治のあり方に、どの程度満足していますか。

1	2	3	4	5	6
かなり満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	かなり不満	その他
0%	3%	13%	24%	59%	1%

Q2. あなたは誰かと政治的な事柄を話題にしたり、議題にしたりすることがありますか。次の中からお答えください。

1	2	3	4	5	6
毎日ある	か週あに何回	ぐ週らに一度	まったくない	その他	わからない
4%	26%	43%	16%	10%	1%

Q3. あなたは国や地方の政治にどの程度関心をもっていますか。

1. 非常に関心がある	16%
2. ある程度関心がある	64%
3. あまり関心がない	17%
4. 全然関心がない	2%
5. わからない	1%

Q4. あなたは、野田内閣を支持しますか。

1. 大いに支持する	1%
2. ある程度支持する	29%
3. あまり支持しない	41%
4. まったく支持しない	24%
5. その他	5%

Q5. あなたは、上田清司・埼玉県知事を支持しますか。

1. 大いに支持する	6%
2. ある程度支持する	57%
3. あまり支持しない	16%
4. まったく支持しない	5%
5. その他	16%

Q6. あなたは、清水勇人・さいたま市長を支持しますか。

1. 大いに支持する	4%
2. ある程度支持する	52%
3. あまり支持しない	18%
4. まったく支持しない	5%
5. その他	21%

次のページの Q7 に進んでくだ



Q 7. あなたは、自分自身の生活と政治とはどの程度関係しているとお考えですか。

- | | |
|---------------|-----|
| 1. 非常に関係している | 33% |
| 2. ある程度関係している | 47% |
| 3. あまり関係していない | 15% |
| 4. 全然関係していない | 2% |
| 5. わからない | 3% |

Q 8. あなたには、支持している政党がありますか。

- | | | |
|-----|-----|-------|
| 1 | 2 | 3 |
| ある | ない | わからない |
| 25% | 66% | 9% |

Q 9. あなたは、民主党に引き続き政権を任(まか)せたいと思いますか。

- | | | | | |
|------|----------------------|-------------------------|-------------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| そう思う | どちらか
といえば
そう思う | どちらか
といえば
そうは思わない | そうは
思わない | わからない |
| 2% | 17% | 26% | 42% | 14% |

Q 10. 今の日本の政治を実際に動かしているのは誰だと思いますか。次の中から一つだけ選んでください。

- | | | | | | | | |
|------|-----|----|--------|-----|------|-----|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 国会議員 | 官僚 | 首相 | 国民一人一人 | 大企業 | マスコミ | その他 | わからない |
| 15% | 44% | 2% | 6% | 5% | 9% | 4% | 15% |

Q 11. あなたは、次の中にある制度や組織、団体について、どの程度信頼していますか。

A 「選挙制度」についてはどうですか。

- | | | | | |
|-------|-----------|-----------|--------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 信頼できる | ある程度信頼できる | あまり信頼できない | 信頼できない | わからない |
| 6% | 41% | 34% | 12% | 7% |

B 「政党」についてはどうですか。

- | | | | | |
|-------|-----------|-----------|--------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 信頼できる | ある程度信頼できる | あまり信頼できない | 信頼できない | わからない |
| 1% | 14% | 48% | 29% | 8% |

C 「国会」についてはどうですか。

- | | | | | |
|-------|-----------|-----------|--------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 信頼できる | ある程度信頼できる | あまり信頼できない | 信頼できない | わからない |
| 0% | 18% | 42% | 32% | 8% |

D 「中央省庁」についてはどうですか。

- | | | | | |
|-------|-----------|-----------|--------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 信頼できる | ある程度信頼できる | あまり信頼できない | 信頼できない | わからない |
| 1% | 23% | 37% | 23% | 17% |

E 「マスコミ」についてはどうですか。

- | | | | | |
|-------|-----------|-----------|--------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 信頼できる | ある程度信頼できる | あまり信頼できない | 信頼できない | わからない |
| 1% | 24% | 40% | 29% | 6% |

Q 12. もし、いま衆議院が解散され総選挙があったとしたら、比例代表選挙でどの政党に投票しますか。

- | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-------|--------|----------|---------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 民主党 | 自民党 | 公明党 | 共産党 | 社民党 | みんなの党 | その他の政党 | 新しくできる政党 | 投票に行かない |

18% 27% 2% 5% 1% 10% 9% 14% 13%

Q 13. それでは、いま衆議院が解散され総選挙があったとしたら、どの政党が勝つと思いますか。

- | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-------|--------|----------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 民主党 | 自民党 | 公明党 | 共産党 | 社民党 | みんなの党 | その他の政党 | 新しくできる政党 | その他 |

17% 50% 1% 1% 0% 2% 3% 14% 12%

Q 14. 国民と選挙や政治の関わりあいに関する次のことについて、あなたのお気持ちをお答えください。

A 「自分の支持している政党や候補者が勝つ見込みがないときには、投票しても無駄(むだ)である」

- | | | | | |
|------|----------------------|-------------------------|-------------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| そう思う | どちらか
といえば
そう思う | どちらか
といえば
そうは思わない | そうは
思わない | わからない |
| 7% | 10% | 14% | 64% | 4% |

B 「選挙では大勢の人が投票するのだから、自分一人くらい投票しなくてもかまわない」

- | | | | | |
|------|----------------------|-------------------------|-------------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| そう思う | どちらか
といえば
そう思う | どちらか
といえば
そうは思わない | そうは
思わない | わからない |
| 3% | 7% | 15% | 73% | 2% |

C 「自分には政府のすることに対して、それを左右する力はない」

- | | | | | |
|------|----------------------|-------------------------|-------------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| そう思う | どちらか
といえば
そう思う | どちらか
といえば
そうは思わない | そうは
思わない | わからない |
| 27% | 31% | 13% | 23% | 5% |

D 「自分のように政治のことがよくわからない者は投票しない方がいい」

- | | | | | |
|------|----------------------|-------------------------|-------------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| そう思う | どちらか
といえば
そう思う | どちらか
といえば
そうは思わない | そうは
思わない | わからない |
| 3% | 6% | 12% | 75% | 3% |

次に右上の Q 15 に進んでくだ

Q 15. 話は変わりますが、あなたは、原子力発電を利用することに、賛成ですか。反対ですか。

- 1. 賛成 27%
- 2. 反対 44%
- 3. わからない 29%

Q 16. 次の総選挙で投票する候補者や政党を選ぶとき、その政党や候補者の原子力発電に対する姿勢をどの程度重視しますか。

- 1. 大いに重視する 24%
- 2. ある程度重視する 49%
- 3. あまり重視しない 20%
- 4. まったく重視しない 2%
- 5. わからない 6%

Q 17. あなたは、日本が将来、原子力発電の利用を完全に止めることができるといいますか。そうは思いませんか。

- 1. できると思う 35%
- 2. そうは思わない 46%
- 3. わからない 19%

Q 18. 財政再建や、社会保障制度を維持するために、消費税率の引き上げが必要だと思いますか。そうは思いませんか。

- 1. 必要だと思う 49%
- 2. そうは思わない 40%
- 3. わからない 11%

Q 19. 次の総選挙で投票する候補者や政党を選ぶとき、その政党や候補者の消費税に対する姿勢をどの程度重視しますか。

- 1. 大いに重視する 33%
- 2. ある程度重視する 53%
- 3. あまり重視しない 10%
- 4. まったく重視しない 1%
- 5. わからない 3%

Q 20. あなたは、日本の消費税の税率は、将来、20%以上になるといいますか。そうは思いませんか。

- 1. なると思う 34%
- 2. そうは思わない 40%
- 3. わからない 26%

Q 21. ところで、あなたは、社会についての情報を何から得ていますか。もっとも多くの情報を得ているものを一つだけ選んでください。

- 1. テレビ 56%
- 2. ラジオ 4%
- 3. 新聞 23%
- 4. インターネット [Twitter (ツイッター) など含む]
- 5. 家族や友人からの話 1% 15% ←
- 6. その他 1%

Q 22. あなたの出身地はどこですか。

- 1. 埼玉 39%
- 2. 関東 (茨城・栃木・群馬・千葉・東京・神奈川) 25%
- 3. 北海道 3%
- 4. 東北 (青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島) 11%
- 5. 甲信越・北陸 (新潟・富山・石川・福井・山梨・長野)
- 6. 東海 (岐阜・静岡・愛知・三重) 3% 7% ←
- 7. 近畿 (滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山) 4%
- 8. 中国 (鳥取・島根・岡山・広島・山口) 2%
- 9. 四国 (徳島・香川・愛媛・高知) 1%
- 10. 九州 (福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄) 5% ←

Q 23. あなたにとって、さいたま市は、どの程度、住みやすいですか。次の中からお答えください。

- 1. とても住みやすい 14%
- 2. 住みやすい 68%
- 3. あまり住みやすくない 13%
- 4. 住みにくい 2%
- 5. その他 3%

1 または 2 を選んだ方は、Q23A もお答えください。

Q 23A. どうしてそう思いますか。あなたのお気持ちに一番近いものを一つだけ選んでください。

- | | | | | | | | | | |
|------------|------------|------------|-----------------|----------------|------------|-----------------|------------------|-------------|-------------|
| 1
家族がいる | 2
友人がいる | 3
仕事がある | 4
遊ぶ場所が近くにある | 5
自然に恵まれている | 6
治安がよい | 7
地域の人の交流がある | 8
歴史芸術など文化がある | 9
生活しやすい | 10
わからない |
| 16% | 4% | 5% | 2% | 5% | 7% | 6% | 1% | 52% | 2% |

次のページの Q 24 に進んでくだ



◆最後に、今回の調査結果を統計的に処理するために、いくつかおうかがいします。

Q24. あなたは男性ですか、女性ですか。

1. 男性 2. 女性
297 46% 344 54%

Q25. あなたのお年は満でおいくつですか。年齢をお書きください。

20代	: 58	9%
30代	: 111	17%
40代	: 141	22%
50代	: 100	16%
60代	: 116	18%
70以上	: 114	18%

Q26. あなたが最後に在籍した（または現在在籍している）学校を選んでください。

1. 中学校（旧制高等小含む） 62 10%
2. 高校（旧制中学含む） 188 29%
3. 高専・短大・専修学校 156 24%
4. 大学（旧制高専含む） 208 32%
5. 大学院（修士・博士） 24 4%
6. わからない 3 0%

Q27. あなたの職業は何ですか。次の中から一つ選んでください。

1. 経営者、役員、管理職 69 11%
2. 正社員、正職員 180 28%
3. 派遣社員 16 3%
4. パート、アルバイト、契約、臨時、嘱託 121 19%
5. 専業主婦（夫） 128 20%
6. 学生 18 3%
7. 仕事をしていない 103 16%

Q28. あなたにはお子さんがいますか。

1. いる 2. いない
457 71% 185 29%

Q29. あなたは一人住まいですか。それとも親や家族と同居されていますか。

1. 一人住まい 67 10%
2. 親や家族と同居 538 84%
3. その他 34 5%

Q30. あなたは、さいたま市に住んでどのくらいになりますか。

1. 1年未満 9 1%
2. 2,3年 47 7%
3. 4年～10年未満 82 13%
4. 10年～20年未満 121 19%
5. 20年以上 383 60%

Q31. あなたの現在のお住まいは、次のうちどれですか。

1. 持ち家（一戸建て） 301 47%
2. 持ち家（マンションなどの集合住宅） 159 25%
3. 賃貸住宅（一戸建て） 17 3%
4. 賃貸住宅（マンション、アパートなどの集合住宅）
5. 社宅・寮 13 2% 143 22% ←
6. その他 7 1%

Q32. あなたのお宅には、家庭用の固定電話がありますか。（携帯電話のみの方は「ない」にマル）

1. ある 2. ない
575 90% 67 10%

Q33. あなたは現在、スマートフォンを持っていますか。

1. はい 2. いいえ
153 24% 487 76%

Q34. 最後に、あなたは、ご自宅で電話を使う場合、次のどれに当てはまりますか。次の中から一つ選んでください。

1. 固定電話だけを使う 80 12%
2. 携帯電話だけを使う 114 18%
3. 両方使うが主に固定電話 136 21%
4. 両方使うが主に携帯電話 230 36%
5. 両方とも同じ程度使う 75 12%
6. 両方とも使わない 6 1%

ご協力ありがとうございます。

この回答用紙は、返信用封筒（切手が貼られているもの）に入れ、6月8日（金）までに、ご返送ください。早めにご投函いただければ幸いです。

この調査について、ご意見やご要望があれば、下の余白にご記入ください。